

ENJOY! DIY

薄板だから
カットするのも簡単！
フレンチヘリンボーンのトレイ

ENJOY! DIY vol.57



人気のヘリンボーン柄のトレイも、カッターを使って手軽にDIYできます。厚さ1mmの木板は薄いので、45度に何枚もカットするのも簡単。ナチュラルな色合いに着色した木板を組んでいくと、お洒落なフレンチヘリンボーン柄に。シャープなV字になって、中央に美しい直線が浮かび上がります。



薄板だからカットするのも簡単！
フレンチヘリンボーンのトレイ



用意するもの

材料

- 薄板（ヒノキ/ヘリンボーン柄用）
→幅2cm、厚み1mmの薄板を30枚にカットしてください。
- 小割材（パイン/フレーム用）
→長さ23.5cm(18×18mm) 2本
→長さ33.5cm (18×18mm) 2本
- MDF材（厚み4mm/台紙用）
→ 30cm×20cm
- MDF材（厚み4mm/底板用）
→ 33.5cm×23.5cm
- MDF材（厚み4mm/カッター定規用）
※使いやすい大きさにカットしてください。
- 取っ手



塗料

- 水性塗料

工具

- カッター
- ノコギリ
- カッティングボード
- 木工用ボンド
- 木ねじ
- プロトラクター
- ベルトクランプ
- マイターボックス

※プロトラクターやマイターボックス、ベルトクランプはなくてもつくれますが、あれば簡単です。

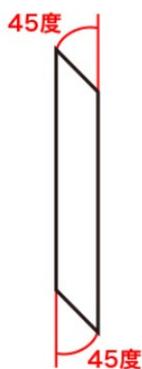


①MDF材に45度の線をひき カットする

ノコギリで斜め45度にカットします。ヘリンボーン用の薄板をカッターで何枚も裁断していく際に、安全にラクに作業できるように、ガイドの役割を果たすカッター定規をつくります。



※プロトラクターを使うと45度の線が簡単にひけるので、持っておくと便利です。



②薄板の両端を45度にカッターで切る

フレンチヘリンボーンのパーツには、厚さ1mmのヒノキを使用。薄いので、カッターで簡単にカットできます。（全部で30枚）



カッティングボードの上で、薄板の両端を斜め45度にカッターで切ります。MDF材のカッター定規の端に、カッターの刃を当てると、薄板をまっすぐに切り出すことができます。



③薄板を並べて仮置き

MDF材の上に、ヘリンボーン柄になるようカットした薄板を仮置きして、デザインを決めます。角度が違っていたり木材の寸法に誤りがあると、模様がズレてしまうので、調整してください。



④水性塗料で着色する

ブルー、ブラウン、ホワイトで色分けし、ヒノキの薄板の色はそのまま利用します。



⑤中心線をひき、木工用ボンドを塗る

パーツを組みやすいように、台紙になるMDF材に中心線をひいておきます。



⑥薄板を並べて貼っていく

中心線に沿って、薄板を組んで貼り付けていきます。





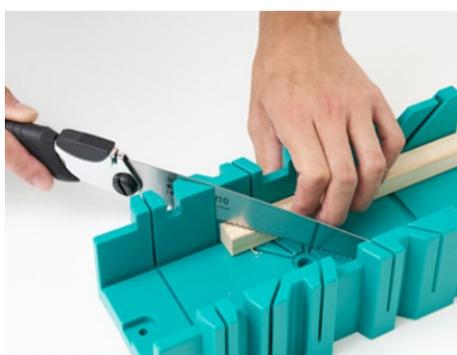
⑦貼り付け完成

貼り付けたらしっかり圧着し、よく乾かします。重石をおいても効果的です。カットした木口を中心にV字に合わせるため、美しい直線が浮かび上がります。



⑧はみ出た部分をカットする

台紙のMDF材からはみ出た薄板は、カッターで切り落とします。



⑨フレーム用の小割材を斜め45度にカットする

「留め継ぎ」で、フレームをつくります。小割材の両端をノコギリで45度にカットします。



マイターボックス

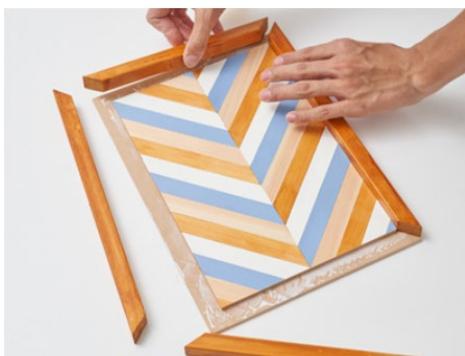


⑩ フレンチヘリンボーン柄を 底板に貼る

フレームも、水性塗料で着色
します。トレイの底板用の
MDF材に、木工用ボンドを塗
ります。



薄板に貼り込んだヘリンボーン
柄を、底板に貼ります。



⑪ フレームを取り付ける

木口の両面にたっぷり木工用
ボンドを塗って組んでいきます。



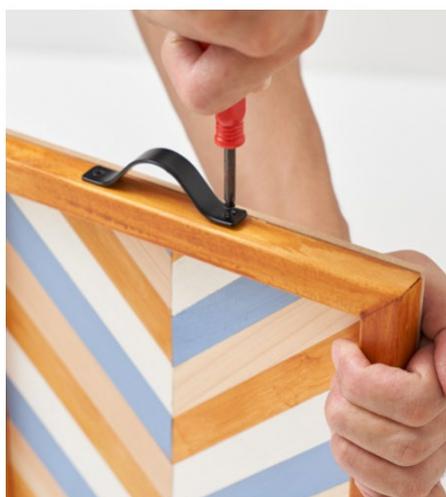


⑫ベルトクランプで固定

フレームの角がズレていないか確認しながら締めてください。ベルトクランプを使うと、45度にカットした木材の圧着がスムーズにできます。



ベルトクランプ



⑬取っ手を付ける

取っ手を木ねじで留めます。



⑭完成

色の組み合わせによって雰囲気がガラリと変わるので、自由な配色を楽しんでください。仕上げに、水や汚れから守るウレタン系のニスなどでコーティングするのもおすすめです。

POINT

フレンチヘリンボーンについて

●長方形の木材を山形に組むのが一般的ですが、木の端を45度にカットして組んでいくとフレンチヘリンボーン柄になります。

●カットした木口を中心でV字に合わせるため、美しい直線が浮かび上がります。

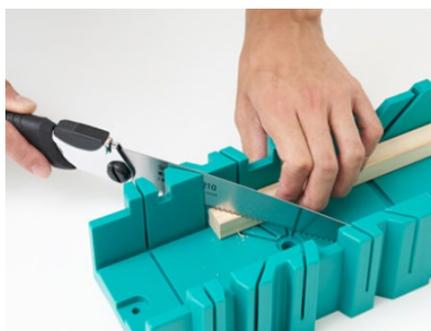
●同色の木板が隣り合わないよう配置してください。



トレイのフレームづくりについて

●木材同士を斜め45度にカットして直角にくっつける「留め継ぎ」加工でつくります。

●マイターボックスの溝にノコギリを当てると、45度など好みの角度で木材をきれいに切断できます。



POINT

フレームや底板のサイズについて

